

ドライブレコーダー取付け時の注意事項

ドライブレコーダーを取り付ける際は、以下の注意事項をよくご確認ください。取り付けてください。ドライブレコーダーは、安全のため必ず車両のエンジンを停止した状態で取り付けてください。また、一度取り付けた取付ブラケットは、剥がして再度取り付けると落下するおそれがありますので、事前に取付位置を決めてから取り付けてください。正しく取り付けられなかった場合、ドライブレコーダーが落下するおそれがありますので、ご注意ください。

⚠ 注意

- ・フロントガラスへの取り付けは、国土交通省の定める保安基準により取付位置が限定されておりますので、本体取扱説明書をご確認ください。
- ・取り付け作業時の環境温度は、15℃以上が推奨です。取り付け時の気温が低い場合、両面テープの粘着力が低下します。フロントガラスと取付ブラケットの両面テープを、車両のエアコンまたはヒートガンなどで温めてから取り付けてください。

1. フロントガラスに突起物（日よけなど）がある場合は、取付ブラケットの貼り付け面が突起物に重ならないように、避けて貼り付けてください。

【間違った取付位置】



【正しい取付位置】



2. 取り付ける面をきれいにしてから、取付ブラケットをフロントガラスに貼り付けてください。

付属の専用クリーナーで取付場所の汚れや脂分をきれいに拭き取ってください。汚れや脂分が残っていると両面テープの粘着力が落ちる可能性があります。

3. 取付ブラケットの向きを間違えないように貼り付けてください。

専用クリーナーで拭いた場所が乾いたことを確認してから、取付ブラケットの両面テープの剥離紙をはがし、フロントガラスに押し付けて取付ブラケットを貼り付けます。



取付ブラケットのケーブルフックの位置が上になる向きでフロントガラスに貼り付けてください。

4. 両面テープとフロントガラスの間に空気が入らないよう取付ブラケットを強く押し付けて貼り付けてください。

取付ブラケットを上端から下端に向かってフロントガラス面にまんべんなく押し付けます。



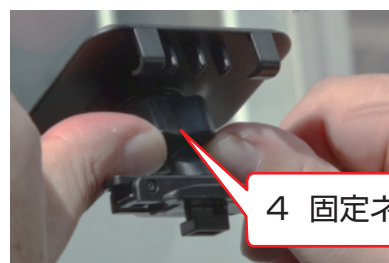
1 上端から押す



2 中央を押す



3 下端を押す



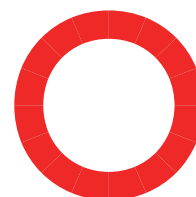
4 固定ネジ部分を押す

最後に、車両の外から取付ブラケットの両面テープがしっかり接着していることを確認してください。接着面が不十分な場合は、まんべんなく強く押して、しっかりと接着させてください。

<接着面が不十分なケース>



<しっかりと接着できているケース>



なお、取付ブラケットをフロントガラスに貼り付けた後、ドライブレコーダーを取り付けず、取付ブラケットのみで24時間以上放置いただくことで、両面テープの接着強度がより一層強くなります。